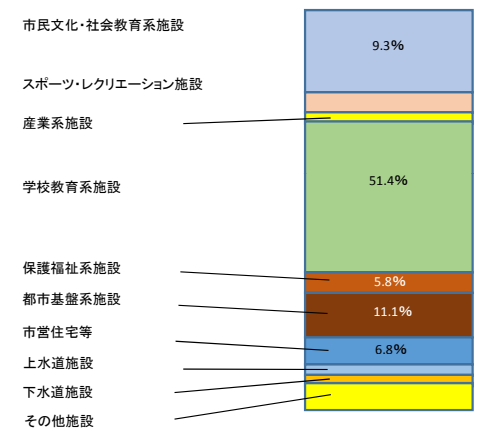


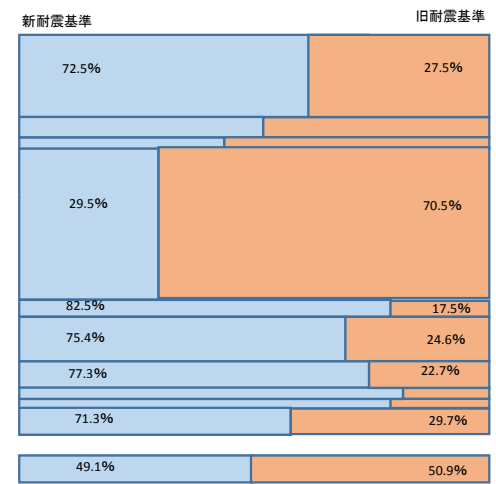
現状と課題

公共施設マネジメントの必要性

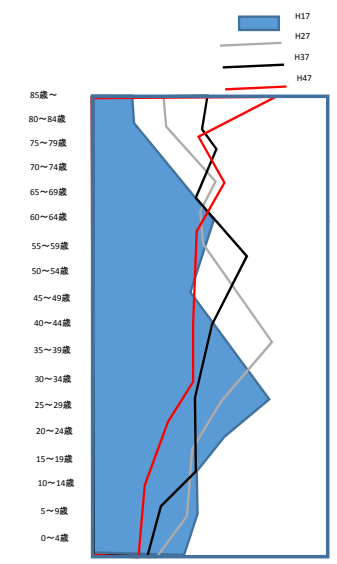
〇〇市公共施設 分野別割合



旧耐震基準施設 分野別割合



〇〇市全施設旧耐震基準割合



〇〇市
総人口(単位千人)
H17 1,100千人
H27 1,190千人
H37 1,110千人
H47 1,006千人

高齢化率
H17 15.9%
H27 23.4%
H37 27.0%
H47 32.0%

公共施設の改修・更新コストの大幅な増加による破綻回避の必要性

- ・従来の延長では破綻または他の行政サービスに重大な影響を及ぼす
- ・更新の波が訪れる前に早期にマネジメントに取り組む

全庁的なデータの整理・収集・管理体制整備の必要性

- ・公共施設に関するフルコストや利用・効果に関するデータの収集・分析が必要
- ・データが所管部局で個別に保有・管理され不統一

全市的・総合的な視点での優先順位付け、選択と集中の必要性

- ・既存の公共施設のすべてを維持することは困難
- ・全市的・総合的な視点での優先順位付け、選択と集中による資源の効果的活用も必要

市民との情報・問題始期の共有、協働での取り組みの必要性

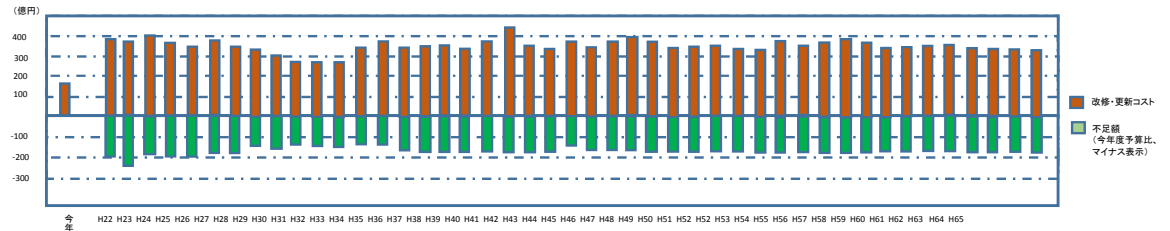
- ・市民と情報・問題意識を共有し、市民の理解を得るとともに、市民の施設の管理運営への参加しやすい環境整備が必要
- ・民間のノウハウや活力を取り入れることも必要

施設

人口

財政

現状の公共施設の改修・更新にかかる経費(一般財源分の見込み)



上記のグラフより、現状の施設を維持すると、今後40年の年平均で〇〇億円の財源不足(投資額(一般財源)が同じなら〇〇%しか維持できない)

現状と今後40年(及び前半20年・後半20年)の平均と比較

